

グループワークテーマ

令和6年施行 職員採用試験

指示があるまで開いてはいけません。

注 意

1. 問題は**1題**です。
2. グループ討議時間は**50分**です。
3. この冊子は持ち帰ることができます。

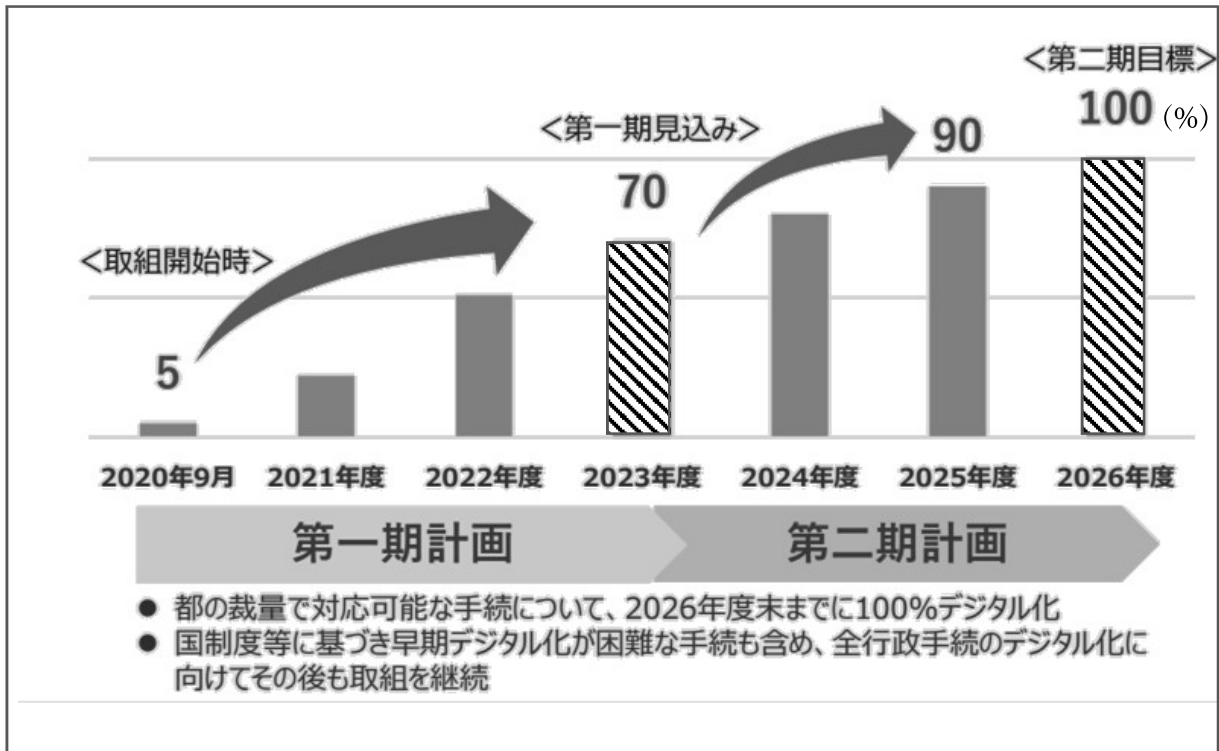
問 題

東京都は、行政手続について、直ちにデジタル化が困難な手続も含めて、着実かつ計画的にデジタル化を進めていくとともに、行政サービスの更なるQOS（クオリティ・オブ・サービス）向上のため、「東京デジタルファースト推進計画」を策定した。あなた達は、書面で行うことを前提としてきた都の行政手続を大きく転換させ、いつでもどこでもデジタルで手続を完結できる環境を整えていくための具体的な方策を検討するプロジェクトチームに選ばれた。

都における行政手続のデジタル化を徹底するため、どのように取り組んでいくべきか。資料1～3を参考に、チームで議論し、東京都職員として職場の上司に説明するために必要なポイントをホワイトボードにまとめなさい。

資料 1

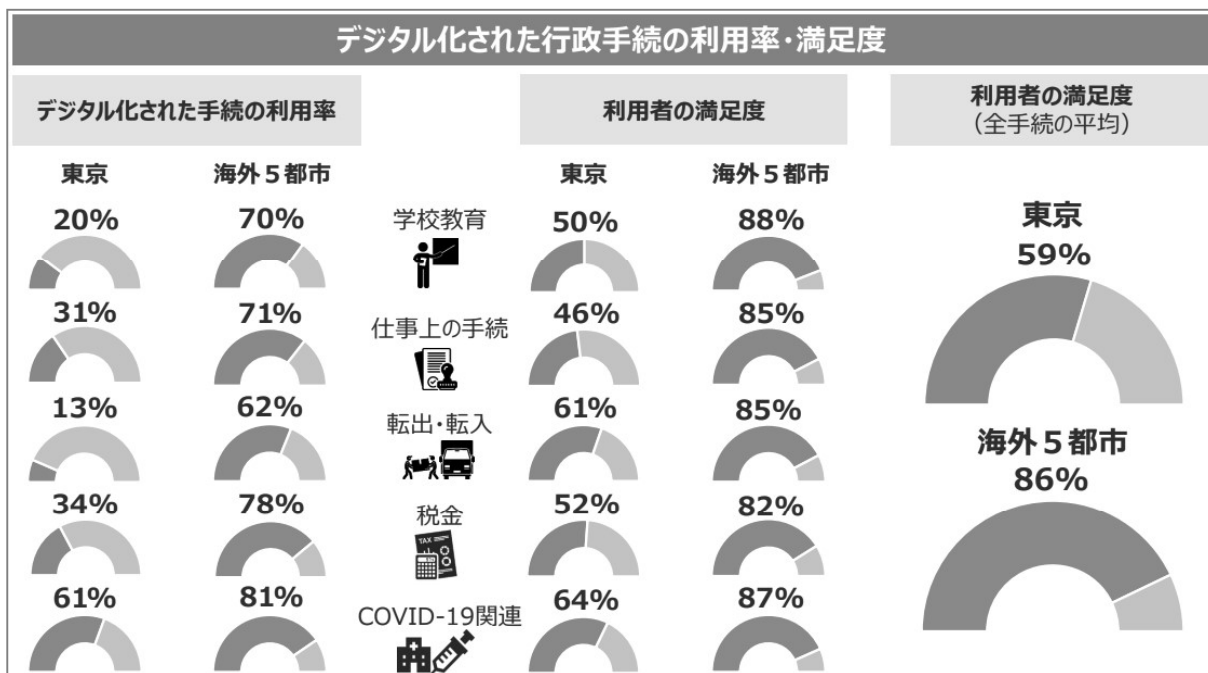
行政手続のデジタル化率



出典：東京都「シン・トセイ 4 都政の構造改革QOSアップグレード戦略 version up 2024」
(令和6年1月)より作成

資料 2

デジタル化に関する都民の実態調査（2023年度）



※海外5都市：ニューヨーク、ロンドン、パリ、シンガポール、ソウル

出典：東京都「シン・トセイ 4 都政の構造改革QOSアップグレード戦略 version up 2024」

(令和6年1月)より作成

資料 3

※ この部分は、著作権の関係により、掲載できません。

出典：内閣府「情報通信機器の利活用に関する世論調査」（令和5年10月）より作成